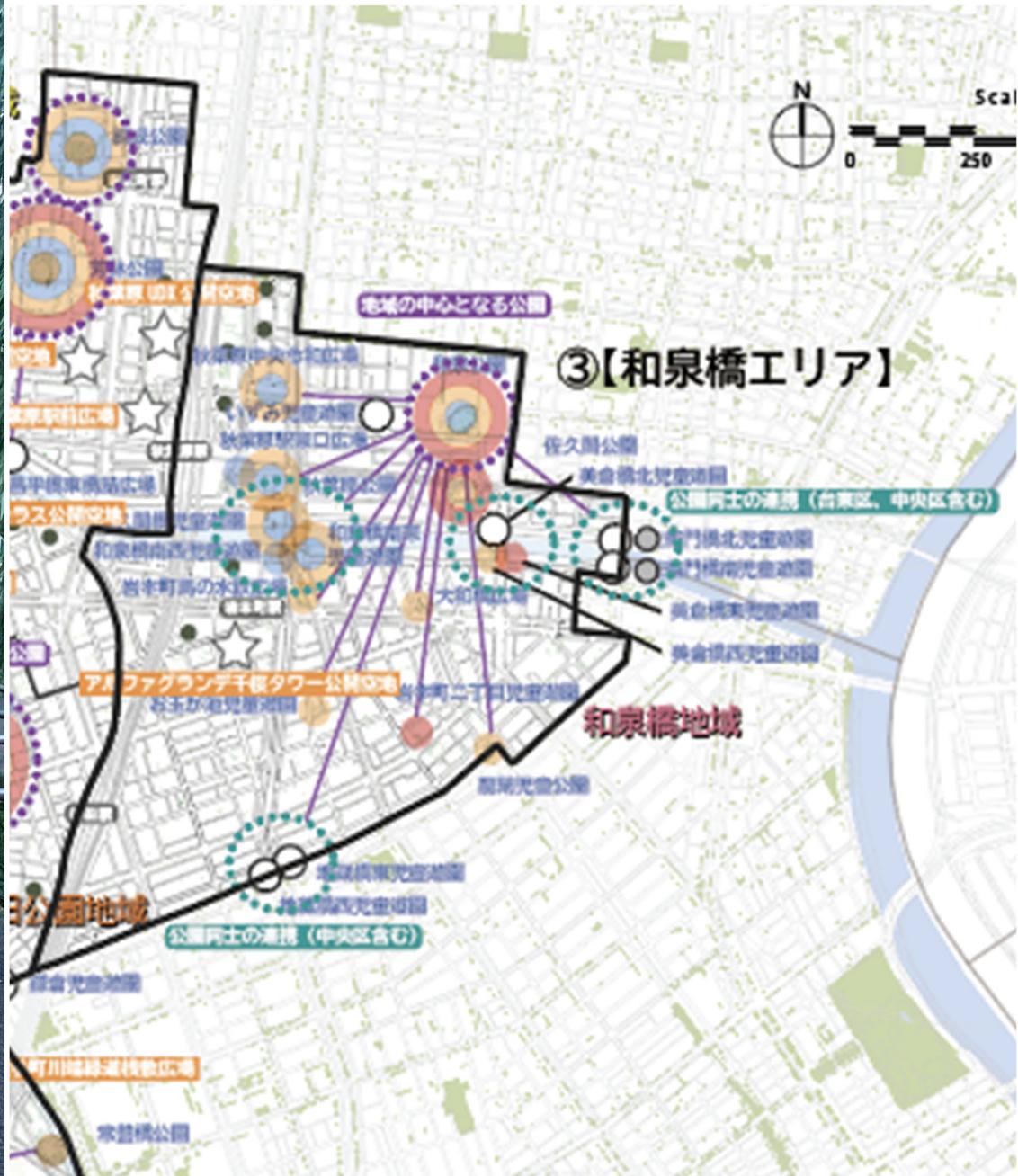


③和泉橋エリア



対象の公園（21公園）

佐久間公園，龍閑児童公園，和泉公園，秋葉原公園，岩本町馬の水飲み広場，秋葉原駅東口広場，大和橋広場，秋葉原中央令和広場，地蔵橋東児童遊園，地蔵橋西児童遊園，お玉が池児童遊園，岩本町二丁目児童遊園，和泉橋南東児童遊園，和泉橋南西児童遊園，美倉橋東児童遊園，美倉橋西児童遊園，美倉橋北児童遊園，佐久間橋児童遊園，左衛門橋南児童遊園，左衛門橋北児童遊園，いずみ児童遊園



基本理念

千代田の歴史を継承し 次世代を育む 居心地よいコモンスペースを目指して

③和泉橋エリア

エリア整備方針

- ・震災復興小公園や神社等との関係性を継承し一体的な利用を促進します。
- ・旧河川の歴史性を継承した公園づくりを目指します。

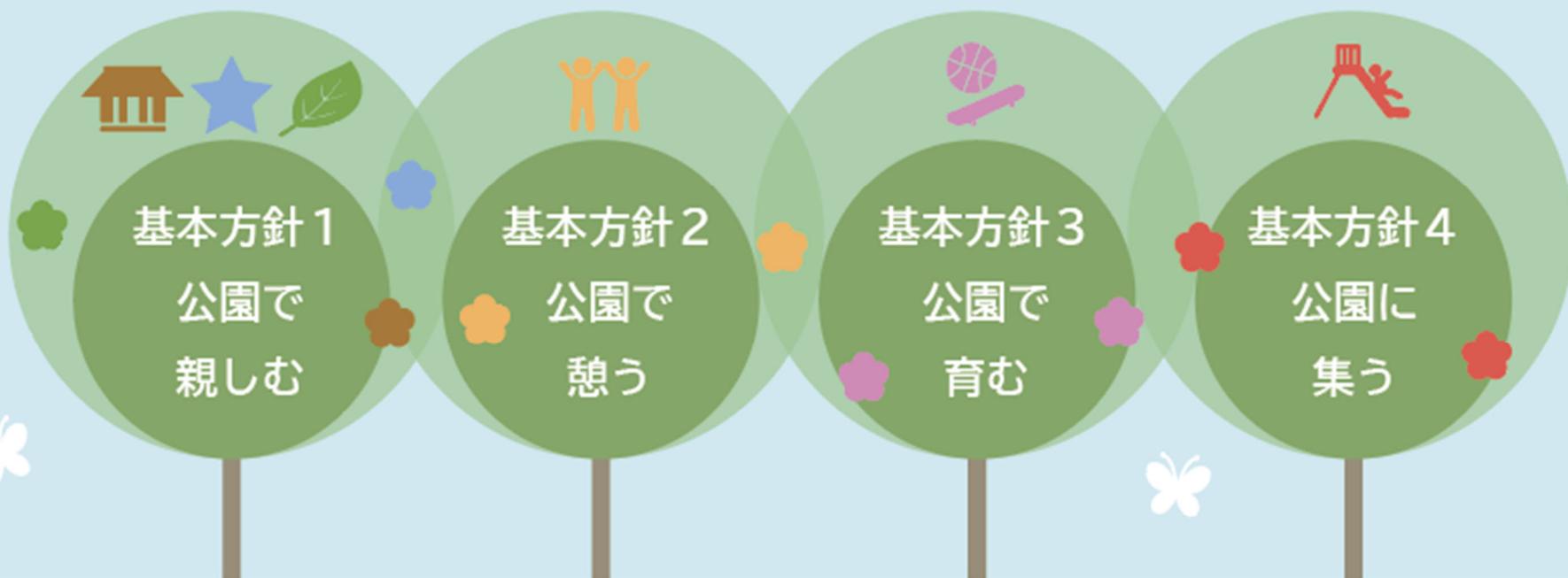
- ・和泉公園を中心とし、周辺施設との連携や入りやすいエントランス空間の創出に努めます。

- ・ボール遊びやドッグランなどの先駆的な利用を促進します。
- ・児童遊園を活かした立体的な遊びの場所作りを目指します。

- ・小さいながらも数の多い公園をうまく機能分担・連携することで、複数の公園での機能充実を図ります。
- ・周辺施設との一体的利用を促進します。
- ・中央区や台東区との公園の連携を図ります。

強化すべき機能

基本方針



公園が担保すべき
基本的な機能

環境保全

景観形成

コミュニティ形成

レクリエーション

防災

④大手町・丸の内・有楽町・永田町エリア

エリア整備方針

・常盤橋公園を中心として都内随一の歴史性を継承した公園づくりを目指します。

・エリアマネジメント団体などと連携し、区立公園だけでなく民有地も含めた公園的利用を促進します。

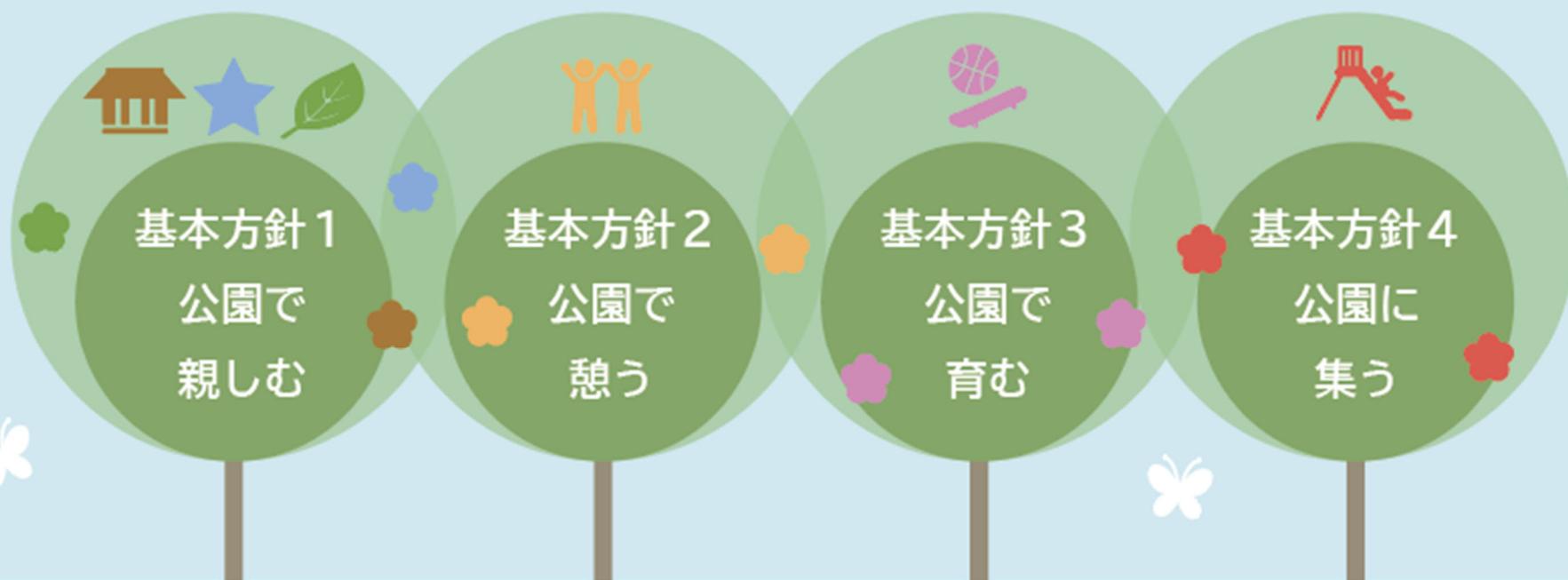
・周辺の民間開発と連携して公園づくりを進めます。

・公園だけではなく公開空地や道路などでも柔軟な運用を検討します。

・公開空地や道路、民間緑道などと連携し、一体的な公園利用や先駆的な利用を促進します。
・日比谷公園など周辺公園との連携を検討します。

強化すべき機能

基本方針



公園が担保すべき
基本的な機能

環境保全

景観形成

コミュニティ形成

レクリエーション

防災

6. 公園毎の整備方針 前述の地域別の整備方針を踏まえ、各公園の整備方針を定めます。

① 麴町・番町・飯田橋・富士見エリア

東郷元帥記念公園

東郷元帥記念公園は、隣接する九段小学校の改修に伴い、公園内のプールが撤去されるため、平成 29 年 10 月から公園の全面的な改修工事を行うこととしました。

本公園は全面的な改修が行われており、改修後はインクルーシブ遊具などこれまでになかった先駆的機能が拡充されます。更なる拡充を行うため、令和 5 年度に行われた花火での活用など、他の先駆的機能や地域での活用が望まれます。



三宅坂小公園

最高裁判所と国立劇場、皇居に隣接していることや銅像が設置されていることから歴史的公園として位置付けられます。周辺環境から自然環境機能の拡充が考えられるとともに、現況では、階段のみでバリアフリー非対応となっているため、公園へ入りやすいエントランスづくりが望まれます。



清水谷公園

江戸時代の紀州徳川家、尾張徳川家、井伊家の屋敷があった地であり、自然の高低差のある地形と豊かな緑を活かした、歴史的機能と自然環境機能を中心とした公園となっています。さらに機能を高めるために、インクルーシブ遊具を導入するなど、先駆的な遊びの機能を強化することが考えられます。



千鳥ヶ淵公園

市区改正事業の一環として開園し、皇居と隣接した立地を活かした歴史的機能と自然環境機能を中心とした公園となっています。面積が区立公園の中では2番目の大きさであり、様々な機能を有しています。現在設置されている遊具を一部インクルーシブ遊具に変更するなど、遊びの機能や先駆的機能を強化する部分的な改修が考えられます。



五番町児童遊園

外濠沿いに面している児童遊園としては最も面積の大きい公園となっています。その特徴を活かして、自然環境機能の強化や、児童遊園としての遊び場機能を強化するインクルーシブ遊具の設置や先駆的機能を強化が考えられます。



麴町こどもの広場

四谷駅からほど近い位置にあり、周辺を道路で囲まれた独立性の高い児童遊園です。麴町・番町地域は子どもの人口が多い一方で、公園の誘致圏外も多いことから、本公園も遊びのニーズは高いものと考えられます。既存の樹木や地域活用を活かしながら、インクルーシブ遊具の導入や先駆的機能の強化が考えられます。



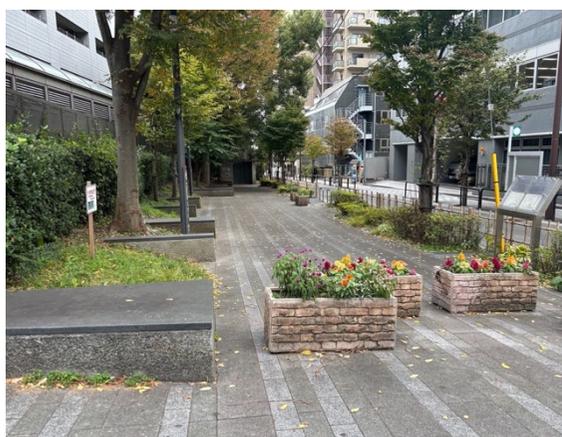
外濠公園

史跡の一部であり、面積も最も大きい公園であることから千鳥ヶ淵公園同様に様々な機能を有しています。改修後時間が経過しているところや、一部工事中的の場所があり、改修時に先駆的な機能を導入していくことが考えられます。遊具ではインクルーシブ遊具の導入や、広さと運動系のアクティビティを活かして、スケボーパークやドッグラン等の整備が考えられます。また、本公園は千代田区と新宿区にまたがるため、区の境を考慮した整備が必要となります。



隼町広場

麴町こどもの広場と同様に、公園誘致圏外に近いことから遊び場機能を拡充していくことが考えられます。また、矩形のまとまった広場であることや、広場という位置付け上、屋根をかけるなど全天候型の遊び場としての機能導入も考えられます。



九段坂公園

千鳥ヶ淵と武道館の間に位置し、靖国通りに隣接する立地と、高灯台、品川弥二郎像、大山巖像などの歴史的建造物から感じられる歴史的な公園となっています。また、九段下駅や北の丸地区からも近く、利用者が多いシンボリックな公園となっています。2020年のオリンピック・パラリンピックを契機に近年改修された公園であることから、現状のまま維持管理を継続していく方針とします。



富士見児童公園



飯田橋駅や周辺に学校が多い場所にある公園で、高低差を活かした遊具など、複数の遊具が設置されていることから子供を主なターゲットとした公園となっています。高低差や擁壁を活かし、ボルダリング機能を導入するなど、先駆的な機能強化が考えられます。



中坂児童遊園



道路から奥まった位置にあり、面積も小さな児童遊園です。あまり多くの機能を持たせることができないため、ボルダリングや全天候型の遊び場など先駆的機能に特化した機能強化が望まれます。



四ツ谷駅前広場



四ツ谷駅からほど近い場所に設置されている広場です。花壇利用がされていますが、交通量も多いことから四ツ谷駅のシンボルとなるような機能強化や地域活用の機能強化が求められます。



飯田橋こどもの広場



鉄道と道路に挟まれた細長い広場となっています。周辺に建物がなく、比較的自由に使用することが可能です。そのため、ドッグランやスケボーパークやローラーブレード、ストライダーなどアクティブで音が出るような用途に適しています。先駆的機能を強化していくことが考えられます。



② 神保町・神田公園・万世橋エリア

錦華公園

お茶の水小学校と隣接しており、帝都復興小公園としての公園の歴史的な成り立ちを活かした複合的な機能を持つ公園としての整備が進められています。整備後は本郷台地の崖線沿いの樹木や、縁にある池など自然環境機能が強化されます。また、インクルーシブ遊具の導入が見込まれています。大学やオフィス街も近いことから、地域活用機能や先期的機能も望まれます。



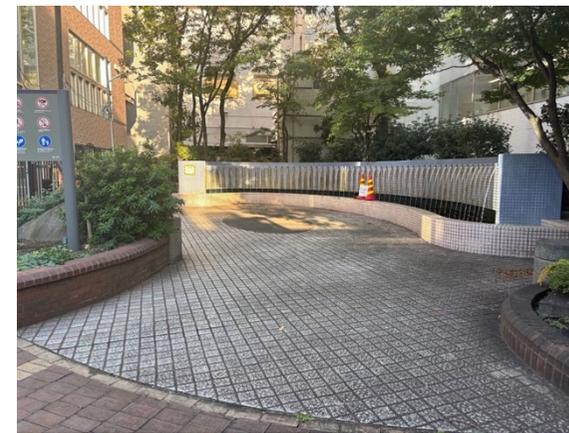
西神田公園

神保町地域の中で錦華公園に次いで大きな公園であり、現状では砂場やゲートボールでの利用など遊び場機能や地域活用機能がある公園です。それらの機能を強化する意味でも、ボール遊びやインクルーシブ遊具の導入など先駆的機能の強化が望まれます。また、エントランス部がやや入りにくい構成になっているため、公園に入りやすい公園整備を目指します。



神保町愛全公園

今後整備が予定されている公園です。広場と休息施設を中心とした公園となることが予定されているため、地域での活用を強化していくことが望まれます。



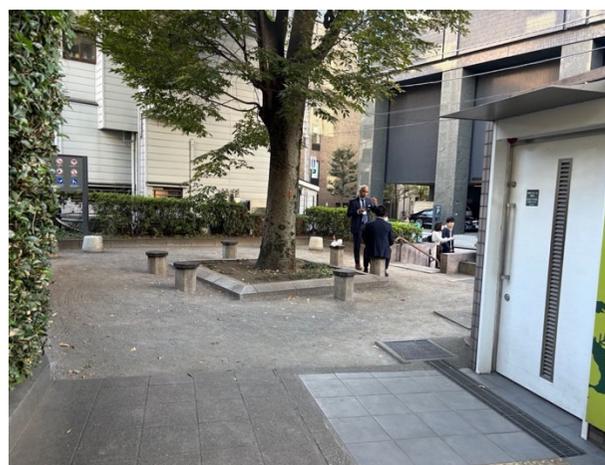
俎橋児童遊園

東京区政会館の改修に伴い、一体的に改修された公園です。小さな児童遊園ですが、区政会館のエントランスに面しているため、一定の利用者がいると考えられます。休息スペースを中心とした場所となっており、今後は地域での活用も望まれます。



堀留南児童遊園

近くには堀留北児童遊園があるため機能連携が考えられます。堀留北児童遊園は高低差を活かした滑り台が設置されているため、連携した遊び場としての機能強化が望まれます。インクルーシブ遊具の導入や先駆的機能を強化していく方針とします。



堀留北児童遊園

堀留南児童遊園との機能連携を図り、遊び場機能を強化していく方針とします。現状では滑り台が設置されていますが、インクルーシブ機能の導入や先駆的機能の強化が考えられます。



神三児童遊園

専修大学黒門が隣接しているため一体的な整備を目指した歴史的公園としての位置付けと、専修大学神田キャンパスと地下鉄駅に近い立地を活かしたシンボルの公園としての整備が望まれます。現状では専修大学黒門側とはフェンスで仕切られているため、一体的な利用が可能な空間整備が望まれます。

現状



未来



三崎町児童遊園

近くにある公園は休息スペースを中心とした場所が多いため、遊び場の機能や先駆的な機能強化が望まれます。小さな児童遊園であるため、限定した機能の導入となります。

現状



未来



西神田けやきの広場

近隣の公開空地に隣接している広場であるため、広場そのものが有する面積よりも広い場所として活用が可能です。比較的近隣には公園児童遊園が多く、広場部分が多い特徴を有しているため、地域での活用が望まれます。

現状



未来



西神田百樹の広場

マンションの公開空地に面した広場であり、豊かな植栽など自然環境機能を中心とした広場となっています。管理が行き届いている広場であり、広場部があるため、今後は地域での活用が望まれます。

現状



未来



神田児童公園

千代田区小学校と隣接しており、複数の遊具が設置されていることから子供を主なターゲットとした公園となっています。インクルーシブ遊具の設置や水遊び等の季節に応じた遊び機能強化や、先駆的な遊び場機能を強化する整備が望まれます。

現状



未来



神田橋公園

首都高速下に立地しているため、バスケットボールやスケボーパークやローラーブレード、ストライダーなどアクティブで音が出るような用途に適しています。先駆的機能を強化していくことが考えられます。

現状



未来



内神田尾嶋公園

広場空間と遊具、健康遊具の遊び場機能を有する公園です。遊び場機能を強化するインクルーシブ遊具の導入や先駆的機能を強化する公園整備を目指します。また、広場空間を活かした地域での活用が望まれます。



錦三会児童遊園

周辺に正則学園高等学校や錦城学園高等学校等の教育施設が立地しています。児童遊園としての遊び場機能を強化するインクルーシブ遊具の設置や先駆的な整備が望まれます。また、公園の一角にはいくつもの石碑があることから、歴史的機能を強化することも望まれます。



鎌倉児童遊園

大通り沿いの歩道に沿った形状の児童遊園となっています。児童遊園としての遊び場機能や先駆的な機能強化が望まれます。小さな児童遊園であるため、限定した機能の導入となります。また本公園は千代田区と中央区にまたがるため、区の間境を考慮した整備が必要となります。



小川広場

比較的面積の広い広場であり、現状でフットサルコートなど運動系のアクティビティーが可能な場所となっています。現在の機能を継続しながら、スケボーなどの先駆的機能を含めた更なるスポーツ系の機能強化が望まれます。



宮本公園

神田明神に隣接する大きな斜面を有する高低差の大きな公園です。樹木や斜面を活かした現状の機能を継承する方針とします。また、芳林公園や練成公園とも近いことから2公園との機能分担を考慮する必要があります。



芳林公園

昌平小学校と隣接していることから、子どもの利用が多いことが想定され、現状の機能とともに先駆的機能の強化が考えられます。また、宮本公園、練成公園とも近いことから2公園との連携を図る必要があります。

